

加工・業務用国産野菜の生産・利用拡大セミナー パネルディスカッション

1 日 時

平成28年9月15日 15:35～16:15

2 パネラー等

農業生産法人(有)E-アクト 専務取締役 大平 貴之 氏 (パネラー)

倉敷青果荷受組合 理事長 富本 尚作 氏 (パネラー)

MCプロデュース(株)中四国事務所

営業部西日本統括次長 志村 徹 氏 (パネラー)

愛媛県西条市役所 参事官 石田 勲 氏 (パネラー)

中国四国農政局 生産部長 片山 信浩 (コーディネーター)

3 内 容

加工・業務用野菜の生産、流通・加工に関して、パネラー相互間及びパネラーとセミナー出席者との間で、以下の点について、議論を行い、現状及び課題等について理解を深めた。

加工・業務用野菜の生産に関して

中国四国地域は、全国に比べて中山間地域が多く、ほとんどの地域で水田作が中心の農業が展開されており、野菜生産は水田転作として取り組まれているケースが多いが、

- ・ 栽培面で特に苦労されている点
- ・ 加工・業務用野菜として、特に注意している点やコスト削減のため工夫されている点
- ・ 規模拡大を図る上での問題点
- ・ 行政機関として、加工・業務用国産野菜の生産振興において、特に留意されている点や苦労されている点

加工・業務用野菜の流通・加工に関して

- ・ 加工・業務用野菜の流通・加工について、実需者ニーズの近年の傾向や加工・業務用国産野菜の利用拡大を図るため、現場での実情を踏まえて、生産側に望む点等